

問一

次の文章中の 線部について、漢字の読みをひらがなで、ひらがなは漢字に直して  に正しく書きましょう。送りがなが必要なものは送りがなも書きましょう。

私の母は、(ア)野草<sup>ノクサ</sup>を採<sup>と</sup>って(イ)ちようり<sup>ちょうり</sup>をすること  
 が大好きだ。今朝<sup>けさ</sup>も食事を終えた矢先に、  
 「ねえ、午前中、タンポポ採りに行こうよ。」  
 と、ここにこしながら誘<sup>よび</sup>ってきた。  
 今日は日曜日だから(ウ)としよかん<sup>としよかん</sup>に行きたいし、  
 普通<sup>ふつう</sup>の家ではタンポポなんて採って食べたりしない。  
 でも、外は晴れていて春風も気持ち良さそうだ。母  
 をがっかりさせるのもかわいそうだったので、  
 「分かった、付き合うよ。でもその代わりに、この間見  
 た映画<sup>えいが</sup>の(エ)原作<sup>げんさく</sup>小説、買ってね。」  
 と、条件<sup>じょうけん</sup>付きで(オ)へんじ<sup>へんじ</sup>をした。  
 「よし、今日のお昼はタンポポの天ぷらで決まりね。」  
 母は満面<sup>まんめん</sup>の笑みを浮か<sup>う</sup>べて宣言<sup>せんげん</sup>し、  
 「天つゆじゃなくて、お塩だからね。」  
 と、私も笑顔<sup>えがお</sup>で付け加えた。

(ア)野草

やそう

(イ)ちようり

調理

(ウ)としよかん

図書館

(エ)原作

げんさく

(オ)へんじ

返事

原作とはもともになった作品のこと。ここでは、映画のもともになった小説のことだよ。



問二

次の文章を読んで、後の問いに答えましょう。

漢字の読み方、成り立ちや意味、使い方などを知りたいときには、漢字辞典を使って調べることができます。

漢字辞典に収録しゅうろくされている漢字は、「(ア)」ごとに配列されています。そのため、漢字の読み方が分からないときは、「(ア) さくいん」か「(イ) さくいん」を使って探すことができます。

(1) 文章の中の「ア」「イ」に当てはまる言葉を①～③の中から選び、番号を書きましよう。

「ア」…

③

「イ」…

②

① 音訓 ② 総画 ③ 部首

☆漢字辞典を使うときは、次の三つの方法で調べることができるよ。

① 音訓 さくいん …その漢字の読みが一つでも分かる場合に使うことができる。

② 部首 さくいん …その漢字の部首が分かる場合に使うことができる。

③ 総画 さくいん …その漢字の読みも部首も分からない場合に使うことができる。画数は

正確せいかくに数えよう。



問三

漢字の部首について、次の問いに答えよう。

漢字を分類するとき、形の上で目印とするものを部首という。部首には、ふつう漢字のへんやつくりなどの部分が使われるよ。

(1) 次の漢字の部首を①～③の中から選び、番号を書きましよう。

「閉」…

①

「問」…

③

① 門 ② 才 ③ 口

(2) 次の部首に共通する名前を書きましよう。



漢字を組み立てている部分のうち、ふつうはその漢字の意味をよく表す部分を部首にするよ。そのため、同じ部分をもつ漢字でも部首がちがうこともあるんだ。

(例) 冫、女、頁

つくり

艹、宀、冫

かんむり